

平成 26 年度 津山市立南小学校

改善プラン「平成 26 年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12月）

学校の取組・改善方法 <small>（課題に対する改善方法）</small>	進捗状況 <small>（学期末時点）</small>	3 学期及び来年度へ向けて <small>（具体的な達成目標や数値目標等）</small>
<p>授業のまとめにおいて、キーワード（大切な言葉など）を使って自分の言葉でまとめる活動を引き続き取り入れる。根拠を意識したまとめや、資料を引用したまとめのしかたなどスキルを提示する。</p> <p>各教科で予想や自分の考えをもとにペア学習やグループ学習を取り入れ、多くの児童に自分の考えや説明を述べる機会を設ける。</p>	B	<p>まとめを書くことに対する抵抗感がなくなり、自分なりの言葉で書こうとがんばっている。ただ、語彙やスキルの不足から「確かなまとめ」ができていないとは、言いがたい。言葉の問題集や多くの文章に触れさせることで語彙を増やし、根拠を意識したまとめや、資料を引用したまとめができるようにする。特に、朝学習や宿題で言葉のワークや読売新聞のワークシートを活用する。</p>
<p>家庭学習の時間が30分未満の児童の割合を下げる。</p> <p>グッドすいみん運動への取組を通して、全員が最低8時間以上の睡眠時間を確保するとともに、児童自身が就寝時刻を設定し規則正しい生活を送ることができるようにする。</p>	B	<p>2学期に家庭学習・ノーメディアチャレンジ週間を設けた。2回目のチャレンジは、1回目よりチャレンジの目標値を高くしたにも関わらず成功率が15パーセントアップした。学級通信などを通じて家庭へ啓発したり、自学ノートの推奨をしたりして、自ら学ぶ力や生活を作る力をつけさせたい。自学ノートについてはマニュアルを提示し、取り組みやすくする。チャレンジ成功率80パーセント以上。</p>
<p>中学校区で「チャイムで授業を始める」、「話を聞くときのよい姿勢」に取り組む。</p>	B	<p>チャイム着席は、ほとんどの学年でできている。ただ、そこから学習用具を準備する児童もいるので「チャイムで授業を始める」ができるように前時の授業終わりあいさつ前に次時の授業の準備をする。（90パーセント以上）</p> <p>「話を聞くときのよい姿勢」についても、ずいぶん改善されてきているが、続けてがんばれるように声かけをする。また、理解しながら聞くような聞き方についても指導していく。（80パーセント以上）</p>

進捗状況・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」「A：目標を十分達成できた（85%以上100%未満）」「B：目標を概ね達成できた（70%以上85%未満）」
「C：目標をある程度達成できた（50%以上70%未満）」「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上50%未満）」「E：目標を達成できなかった（30%未満）」